

春日井市では、いのちの学習を各学年で行っています。

いのちの学習では、小学校卒業時のめざす子ども像を「自分もまわりも大切ないのちをもっていると感じ、お互いに認め合うことのできる子」とし、各学年で発達段階に合わせ、体の学習をします。

1 年生では、「たいせつなからだ」を学習しました。

ねらい○ 体の名前を知り、体はどれも大切な働きをしていることに気づく。

○ 男女の体の違いを知り、体を清潔にする意味や方法がわかる。



学習内容

1 からだの名前とはたらきを知る。

○ からだには、それぞれ名前がついていて、いろいろな働きをしていることを学習しました。

・ 頭・・・考える・覚える 目・・・見る 口・・・食べる・話す・息をする など。

○ 男の子と女の子で、ちがうところはあるでしょうか。

・ おちんちんがちがう。

和式トイレに入った経験がない子がいます。どちら向きに座るか、はじめて知った子もいました。

2 トイレのときの使い方やふき方を知る。

○ おしっこ・うんちの出てくる部位を知る。

○ 男子と女子のトイレの違いや和式トイレの使い方を知る。

○ いのち(赤ちゃん)のもとを作っているところと赤ちゃんが生まれてくる道を知らせ、おしりの拭き方を考える。

・ 男子も女子も、いのちのもとを作るところがあること、女子はおしっこが出るところと、うんちが出てくる場所の間に赤ちゃんが生まれてくる道があることを学習します。

その後、おしっこが出てくる場所や赤ちゃんが生まれてくる道にうんちがつかないようにおしりを拭く方法を考えました。

女の子だけでなく、男の子もいのち(赤ちゃん)のもとを作ることに驚いている子がたくさんいました。また、赤ちゃんの生まれてくる道があることに驚いている子もいました。



・ ほとんどの子が、すぐに後ろから紙を当て、前から後ろに拭くとよいと考えることができました。最初は、違う拭き方だと思っていた子も、説明を聞くと、うんちがつかないようにするには、前から後ろに拭いたほうがよいと、理解することができました。

3 おふろの入り方を知る。

「1日の生活をする、体の中からあせがでたり、ほこりや砂がついたりして、体はよごれます。家に帰って、みなさんは、どうやって体をきれいにしますか。」と聞くと、「お風呂に入る。」とすぐに答えが返ってきました。

家庭によって、入浴の仕方はそれぞれですが、湯船につかる前に、かけ湯をしたり、シャワーを浴びたりしておくと、あせやほこりが落とせることを知らせました。



その後、体を洗うときに洗い残しやすい部位を洗っているか(わきの下や耳のうしろなど)を確認しました。石けんをきれいに流し、湯船であたたまってから出るとよいこと、体を拭いたら、清潔な下着を身に着けるとよいことを学習しました。

また、歯や口はうがいや歯みがきで、鼻水が出たら鼻をかむことで清潔を保つ等、体はいろいろな方法で清潔にしておくことよいことを学習しました。そして、体を清潔に保つと病気になりにくいことを知らせました。

4 まとめ

体は、どこもととても大切なので、友だちの体をたたいたり、けったりしないで毎日仲良くすごすこと、けがや病気をしないように、気をつけて生活するとよいことを伝えました。

子どもたちの感想

はなくそって、ティッシュでふくんだ。

男の子にも女の子にも赤ちゃんのもとがあることをべんきょうしました。
男の子と女の子のちがいはかみの毛ではないことがわかった。

おしっこをしたときに、トイレットペーパーでまえからうしろにふくことがわかりました。

男の子にも赤ちゃんのもとがあるってしらなかった。

うんこにばいきんがはいっているなんてはじめてした。

人をなぐったり、けったり、おしたりしたらだめだってわかった。

うんことおしっこがでてくるところのあいだから、あかちゃんがうまれるなんて、はじめてした。

からだをあらうところが、たのしかったです。

あせがでてふかないとかぜをひく。

ふきかたがわかったからうれしいです。あかちゃんのでるばしょがわかったからうれしいです。



からだは、いろいろなほうほうできれいにする。

あかちゃんのもとがあるところをしりました。おしりはたいせつだとおもいました。

よくわかったことがたくさんありました。とくにうんこ、おしっこのふきかたです。うんこにばいきんがいるんですね。

からだのことをよくしれてとてもわかりやすかったです。からだをきれいにするべんきょうもととてもわかりやすかったです。

あかちゃんのうまれるばしょや女の子と男の子のちがいがわかりました。



うがかんがえるちからをもっているなんてしなかった。

こんなにからだがたいせつなんて、おもわなかった。たいせつなことをおしえてもらってべんきょうになった。

いろんなところをまもっているのがにんげんなんだ。

はなみずがでたら、かむ。せきをするときはうででおさえる。マスクをする。

たいせつなからだをだいじにする。

男の子と女の子、ちがうところはあるけれど、どの子もみんな大切です。だから、みんな、仲よく元気にすごしてほしい、そんな願いをこめて学習をしました。ご家庭でも、食事の時間、お風呂の時間等に子どもたちと、体の大切さや、成長していることのすばらしさについてこの機会に、お話してみませんか。